

折り鶴オブジェ制作者(常葉大学学生)が市長表敬！

＝60の企業・団体、37の小中学校が折り鶴づくりに参加＝

◆ アピールポイント	<p style="text-align: center;">＝ 東京2020オリンピック開催まで あと1年 ＝</p> <p>○7月23日(木祝/オリンピック1年前)からの一般公開を前に、制作者の常葉大学造形学部学生が完成オブジェを市長に報告します。</p> <p>○ホストタウン相手国・地域(台湾・スペイン・モーリシャス)を応援するシンボルとするため、昨年度、一般募集した「折り鶴」を基に、学生がオブジェを制作した「静岡市O・RI・ZU・RU(折り鶴)プロジェクト」の最終報告です。</p> <p>○オブジェの基となる折り鶴募集には、予定数の5千羽を大きく上回る1万2千羽が集まりました。(60の企業/団体、37の学校が参加) 【市長の出席 有】</p>
◆ 日時	令和2年7月17日(金) 午前9時～午前9時20分
◆ 場所	静岡市役所静岡庁舎 新館8階「応接室」
◆ 内容など	<p>■訪問者(常葉大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造形学部 教授 安武 伸朗(やすたけ のぶお)様 ・造形学部 講師 垂見 幸哉(たるみ こうや)様 ・造形学部 3年 森 康輔(もり こうすけ)様 オブジェ制作者 ・地域貢献課 課長 大石 哲也(おおいし てつや)様 ・地域貢献課 主任 山田 純一(やまだ じゅんいち)様 <p>■オブジェ展示スケジュール(予定) *10月以降調整中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/23(木祝)～7/30(木) しずちカ情報ポケット(JR静岡駅北口地下広場) ・8/3(月)～8/13(木) 静岡庁舎1階(静岡市葵区追手町5番1号) ・8/17(月)～8/28(金) 清水庁舎1階(静岡市清水区旭町6番8号) ・9/8(火)～9/18(金) 駿河区役所1階(静岡市駿河区南八幡町10番40号)

別紙資料 有

ぜひ取材をお願いします

【問合せ】スポーツ交流課(静岡庁舎16階)
電話 054-221-1037

「静岡市 O・RI・ZU・RU（折り鶴）プロジェクト」 完成オブジェ報告会

日時：令和2年7月17日（金）
午前9時00分～9時20分
場所：静岡市役所新館8階 応接室

次 第

- 1 訪問者ご紹介
- 2 プロジェクト概要説明
- 3 訪問者代表ご挨拶（常葉大学造形学部教授 安武 伸朗 様）
- 4 オブジェ制作者ご挨拶（常葉大学造形学部学生 森 康輔 様）
- 5 市長挨拶
- 6 ご歓談
- 7 記念撮影



オブジェ制作者に聞きました

タイトル

広がるWA


コンセプト

オブジェ上部に「富士山」、下部に「逆さ富士」を表現

= オブジェに込めた想い =

- 1 多くの人携わった折り鶴プロジェクト！
ホストタウン相手国・地域(台湾、スペイン、モーリシャス)に
静岡市の応援姿勢をアピールしたい。
- 2 東京2020大会を通じ、日本の象徴「富士山」を世界中の
人に知ってほしい。
- 3 2色(紺・白)の折り鶴で「日本」と「世界」を表現。
日本と世界の選手一人ひとりがお互いを認め合い、
輝く未来につながってほしい。
- 4 折り鶴の形はすべて違う。
人も同じ。一人ひとりに個性がある。
形の違うピースがつながる。「共生」を考えるきっかけに！



 制作者: 森 康輔さん(常葉大学造形学部3年)